

＜名古屋市学校教育の努力目標及び重点事項＞  
「なかまと学び 夢を創る」

- なかまとの対話を大切にし、ICT を活用して、主体的に学ぶ子どもの育成
- 自他を大切にし、人生をたくましく生きる力を備えた子どもの育成



＜学校教育目標＞

「大好き！名北」を合言葉に、笑顔あふれる名北っ子の育成  
—— 元気に登校 笑顔で下校 ——

校 訓

正しく

自ら学び、考え、判断する子

強く

心身共に健康でたくましい子

明るく

明るく思いやりのある子

①分かる授業の展開

- ・教材（題材）、教具の工夫
- ・なかまなビジョンの実践
- ・話し合い活動の充実

②学力の向上

- ・基礎基本の定着
- 「個別最適化された指導の工夫、ICT機器の活用」

③主体的・対話的で深い学び

- ・見通しをもって粘り強く学ぶ姿
- ・自他の意見や考え方の比較
- ・思考力、判断力、表現力の向上

①健やかな心身の育成

- ・基本的生活習慣の定着
- 「あしへそはい」
- ・保健指導・食育の充実

②鍛え合うからだ

- ・体力や運動能力の向上
- ・体育的諸活動・外遊び

③命を守る教育の充実

- ・安全指導や教育相談の推進

①感じ合う心

- ・認め合う学級づくり
- 「すごいすが ずばらしい すてき」
- ・道徳(人権)教育の推進
- 「自分もまわりの人も大切に」

②縦割り活動の活用

- ・あいさつ習慣の定着
- 「目を見て笑顔で」
- ・なかまを思いやる心
- ・なかまのために行動する実践力

「自分は必要とされている」

＜学校教育努力点＞

伝えよう自分の声で、深めようみんなの思いや考えを



- ☆ 子どもが通いたくなる学校
- ☆ 家庭・地域が通わせたい学校
- ☆ 教職員が勤めたい学校



【家庭・地域との連携】

- HP、学校だより・学年だより、あんしんメールによる情報発信・共有
- 授業参観や懇談会での情報共有
- 地域との連携・協働
- 地域人材の活用
- 学校評議員による学校教育への提言
- 学校評価の充実